

授業科目 ダンス

【担当教員名】 中島 由梨	対象学年	1	対象学科	スポ	
	開講時期	後期	必修選択	選択	
	単位数	1	時間数	30	
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：GI0】 ダンスを通してコミュニケーション能力を高め、個々の自己表現力と感性を磨くことを目標とする。 特に「創作ダンス」をする中で、題材やイメージから踊りをつくりあげることで創造力を鍛えると共に、互いの表現を認め合う姿を目指す。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 非日常のかつ独創的な動きを生み出すことに興味をもって取り組むことができる 2. 身体を極限的に使ったり、動きの強弱や緩急を活かして動くことができる 3. グループ活動において仲間と協力してダンス創作に取り組むことができる					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	オリエンテーション		講義、実技にむけた体ならし		
2	現代的なリズムのダンス		サンバのリズムで交流		
3	現代的なリズムのダンス、フォークダンス		HIPHOPの体験、伝統的な民族の文化を体験		
4	フォークダンス、バレエの基礎		クラシックバレエの基本姿勢と基本の動きを体験		
5	フォークダンス、創作ダンス（即興表現）、創作ダンスのグループ分け		対極の動き「静」と「動」の表現に挑戦		
6	創作ダンス（即興表現）、テーマから動きへ		イメージを手がかりにメリハリのある表現に挑戦		
7	創作ダンス（ものを使った表現）		新聞紙やタオル、ゴムを使って多様な動きの開発		
8	創作ダンス（特徴的なイメージからの表現）		テーマ「和」をモチーフにしたダンス		
9	映像鑑賞、創作ダンス（作品づくり）		テーマや音楽の選定		
10	創作ダンス（作品づくり）		グループワーク		
11	創作ダンス（作品づくり）		グループワーク		
12	創作ダンス（作品づくり）、中間発表		グループワーク		
13	創作ダンス（作品づくり）		踊り込みと特訓		
14	創作ダンス発表会！！		自己評価し、他者評価しましょう		
15	まとめ・観賞会				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		楽しい表現運動・ダンス 舞踊学講義 めざせ！ダンスマスター1 表現・創作ダンス	村田芳子 舞踊教育研究会 監修：村田	小学館 大修館書店	1998 2002 2012
その他の資料		映像資料：全国高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）DVD	（社）日本女子 体育連盟	2012年	ほか
【評価方法】 出席状況、毎時間の記録内容、授業態度を重点的に評価する。創作ダンス発表会に向けたグループワークにおけるチームへの貢献の仕方や表現技術も含め、総合的に評価する。		【履修上の留意点】 ダンス経験問わず初心者でも大歓迎です！積極的・意欲的・主体的な参加であること。 実技にふさわしい格好で臨むこと。原則的には授業は裸足で行う。			